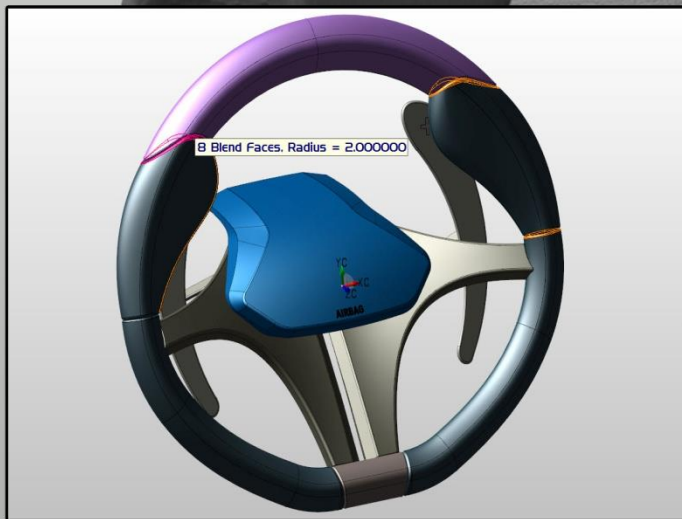


KeyCreator Ver.15.5 主な新機能と改良内容



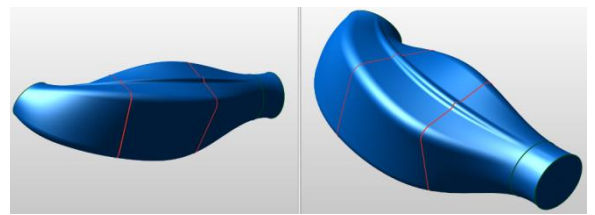
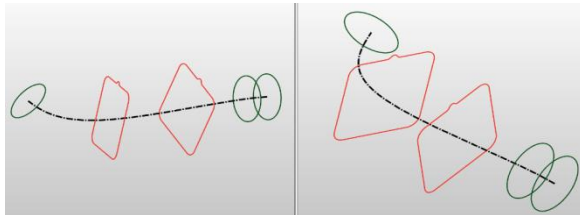
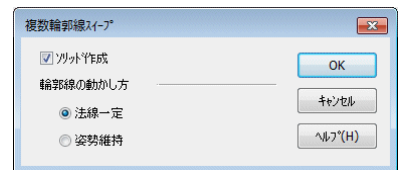
インストールフォルダ

- 初期設定インストールフォルダ
 - C:¥KeyCreator15.5 - 32 bit バージョン
 - C:¥KeyCreator64.15.5 - 64 bit バージョン

NEW

作成: 押し出し・回転・スイープ: 複数輪郭線スイープ

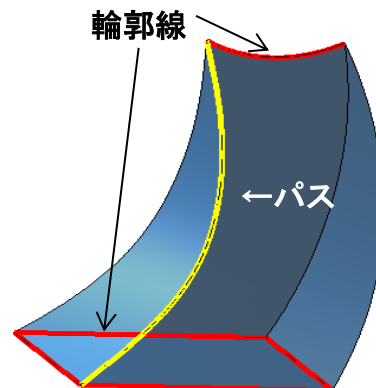
- スイープとスキニングを組み合わせた新しいコマンドです
 - 指定したパスに沿って輪郭線を変形させスイープソリッドまたはサーフェスを作成します
 - 輪郭線はパスに沿って「法線一定」または「姿勢維持」をすることができます



NEW

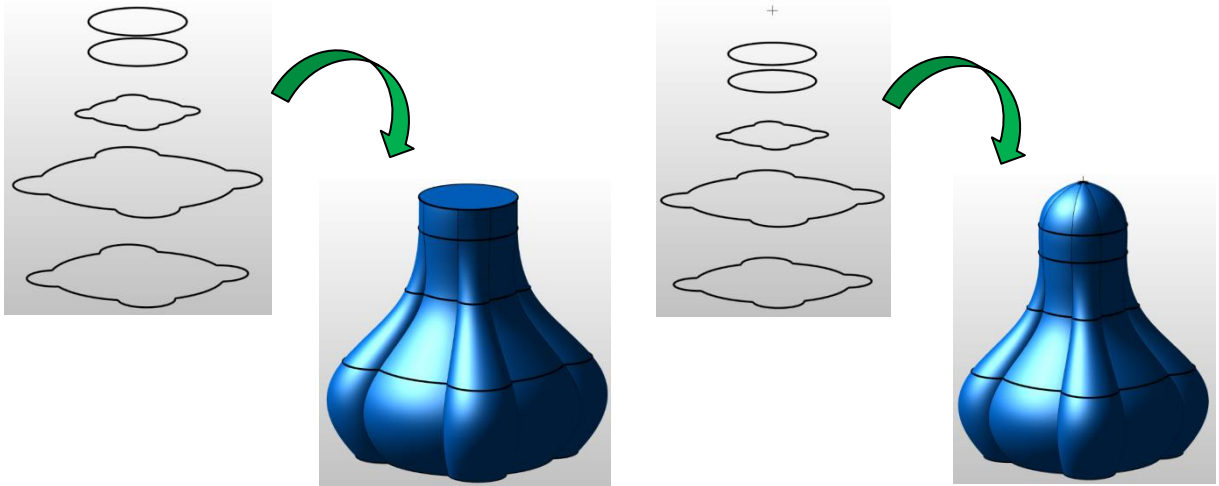
作成: 押し出し・回転・スイープ: レールスイープ

- 以前のバージョンの、作図: 拡張サーフェス: スイープ面を削除し、統合したコマンドです

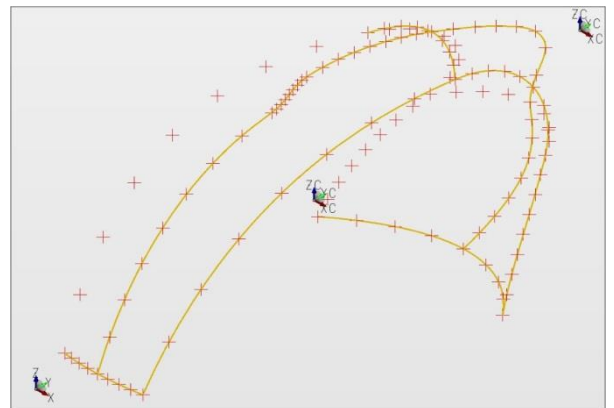
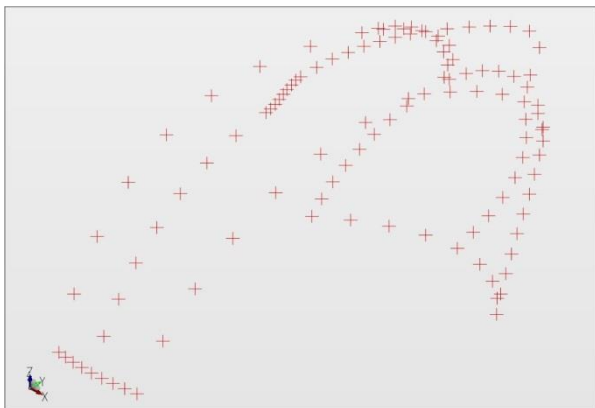


旧ロフトコマンドを、スキン/ロフトとして強化

- 以前のバージョンの、作図:拡張サーフェス:スキン/ロフト面を削除し、作成:押し出し・回転・スイープ:ロフトと統合したコマンドです
 - サーフェスまたはソリッドの作成を可能にします
 - 輪郭線は必要に応じて自動的に並べ替えられるので、輪郭線をロフト方向の順序で選択する必要はありません
 - 点要素は、輪郭線の最初、または 最後、どちらでも構いません

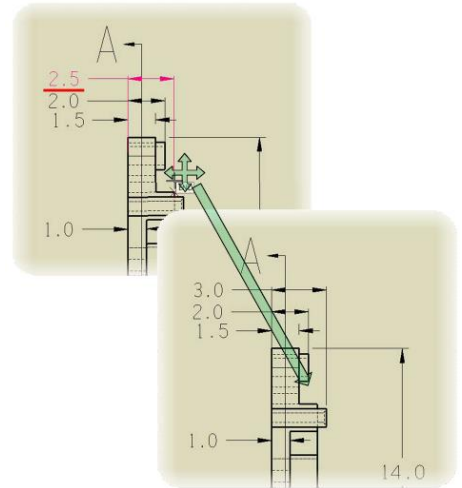


- 点要素の集まりをロフトすることで、ワイヤーフレーム要素を作成できます



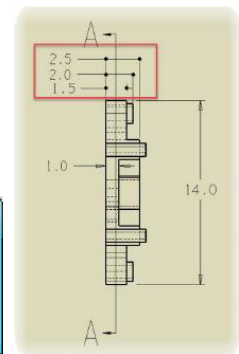
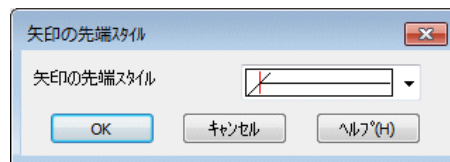
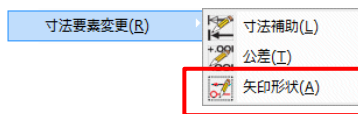
汎用移動の改良

- 寸法補助線の再配置が可能に
 - 以前はテキストの移動のみ
 - 関連付けられていない寸法を再接続する場合に便利です
 - 弧長寸法はサポートされていません



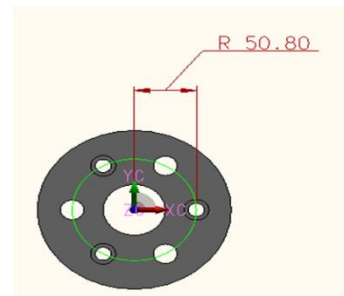
寸法: 寸法要素変更: 矢印形状を追加

- 矢印の種類を簡単に変更できます
 - ウィンドウまたはポリゴンで対象の矢印寸法を選択し、矢印の種類を変更します



寸法に狭間テキスト引出しオプションを追加

- 寸法: 設定: オプション: 寸法補助に狭間テキスト引出しオプションを追加
 - 狭いスペースに寸法テキストを配置する場合に、より広いスペースにテキストを引出して配置することができます
 - フォーマットの自動センタリングテキストがオンの場合に有効

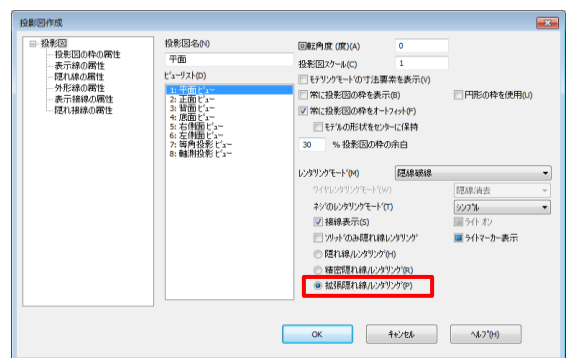


投影図の改良

- 不要な処理を排除して投影図の更新を改良
 - 投影図に表示されているレベルが編集された場合は再処理を実行
 - 表示されていないレベルが編集された場合は処理しない
 - ファイルを再度開いた時に更新状態を記憶
 - 投影図のサイズ変更時には処理しない
- 投影図サイズ変更のダイナミックオプションの改良
 - 投影図をダイナミックオプションでサイズ変更する際に、継続的な再処理を排除
 - サイズ変更時には操作しやすいように枠外も含めビューの全体を表示
 - 円形枠の投影図にも対応

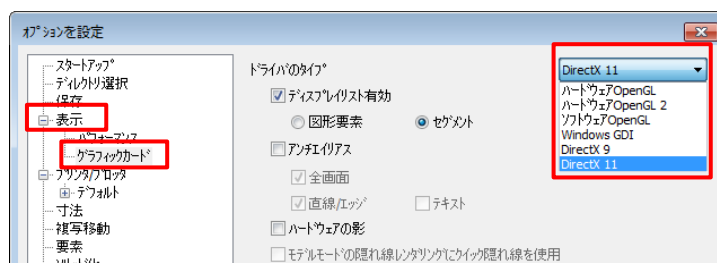
拡張隠れ線レンダリングの投影図の作成および処理を改善

- 複数のプロセッサで並列処理を利用
 - 複数の投影図の処理が高速化しました
 - テストでは、34.7%の高速化を実現



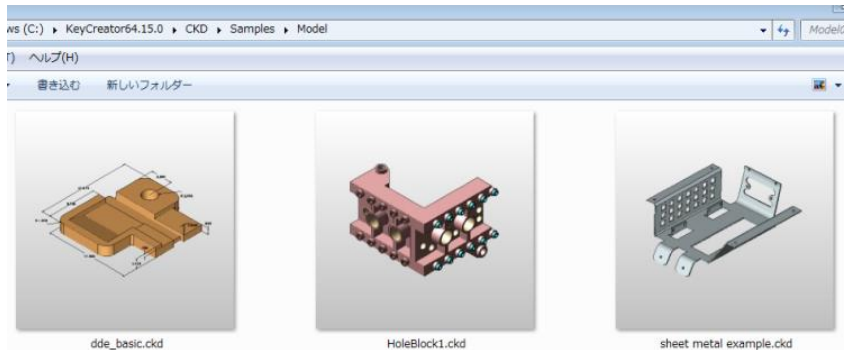
グラフィックドライバにDirectXを採用

- DirectXを使用すると、モデルによってはグラフィックのパフォーマンスが2倍から10倍向上します
 - V15では、テストファイルの80%で高速化、40%で表示速度が2倍になりました



Windows エクスプローラーの特大アイコン表示に対応

- ツール:オプション:保存に大きいプレビューを保存オプションを追加
 - チェックオンでファイルを保存すると、Windowsエクスプローラーの特大アイコン表示に対応した大きいプレビューが保存されます



新しいマルチスレッド処理を採用

- STEP と IGES のファイル読み込みに新しいマルチスレッド処理を採用しました
 - ボディや要素の数が多いファイルで、ヒーリングなどの処理が効率良く実行できます

データ変換の対応バージョン表の脚注について

- 次ページの「データ変換の対応バージョン表」において表記している脚注の詳細は以下の通りです

***1: CATIA V5の注意:** V5 R27は、V5-6 R2017 または R2017x として知られています

***2: Solidworksの注意:** 2015以降は、KC64bitのみサポート

***3: PMIの注意:** PMIのサポートは現在visual PMIのみに限定されています
Dim Xpert モジュールで作成されたPMIは現在、バージョン2014以降でサポートされています
PMIのサポートはSolidWorks eDrawingsでのPMIサポートと同等です

データ変換の対応バージョン

ファイル形式	データ変換	サポートバージョン	アセンブリファイル
ACIS	読み込み	1.5 - R26, R2018	NO
	書出し	1.5 - R26, R2018	NO
DWG/DXF	読み込み	2018 までの全バージョン	NO
	書出し	R12 - R14, 2000/2002, 2004 - 2018	NO
IGES Geometry	読み込み	5.3まで	NO
	書出し	5.3	NO
Parasolid	読み込み	10.0 - 30.0	YES
	書出し	12.0 - 30.0	YES
STEP	読み込み & 書出し	AP203, AP214	YES
CATIA V4	読み込み (Geometry)	4.1.9 - 4.2.4	NO
	書出し (Geometry)	4.1.9 - 4.2.4	NO
	読み込み (Drawing)	4.1.5 - 4.2.4	—
	PMI	4.2.5まで	
CATIA V5	読み込み (Geometry)	V5 R8 - V5 R27*1	YES
	書出し (Geometry)	V5 R15 - V5 R27*1	YES
	読み込み (Drawing)	V5 R7 - V5 R27*1	—
	PMI	V5 R4 - V5 R27*1	
Autodesk Inventor	読み込み	Part Files: 6 - 11, 2008 - 2018	—
		Assembly Files: 11, 2008 - 2018	YES
Pro/E	読み込み (Geometry)	16 - 2001, Wildfire 1 - 5, Creo 1.0 - 4.0	YES
	読み込み (Drawing)	2000i - 2001, Wildfire 1 - 5, Creo 1.0 - 4.0	—
	PMI	Wildfire 1 - 5まで, Creo 1.0 - 4.0	
Solidworks	読み込み (Geometry)	98 - 2018*2	YES
	読み込み (Drawing)	99 - 2018*2	—
	PMI*3	2018*2 まで	
Unigraphics / NX	読み込み (Geometry)	11 - 18, NX 1 - 12	YES
	読み込み (Drawing)	10 - 18, NX 1 - 12	—
	PMI	Unigraphics V11 から NX11	

脚注*1~*3は、前ページの詳細を参照してください